VI. チェックシート及び記録帳様式モデル

◆指定様式　必須事項

指定の様式に従って、全ての項目に記入することが必要です。

◆自由様式　必須事項

記入様式は自由ですが、モデル記録帳の項目が全て記入されることが必要です。

◆自由様式　推薦事項

必須ではありませんが、実施することをお薦めします。

※自由様式記録帳について、参考としてノートなどを利用する場合の様式例を掲載しました。

１、原木栽培

様式№.	チェックシート及び記録帳名	摘　　要	掲載頁
GS-01	**Ａ　発生管理チェックシート**	**指定様式　必須事項**	102
GS-02	**Ｂ　収穫･出荷チェックシート**	〃	103
GS-03	**Ｃ　集荷･出荷チェックシート**	〃	104
GS-04	**Ｄ　生産環境チェックシート**	〃	105
GS-05	**農薬使用記録**	〃	106
GS-06	材料・資材管理記録　原木	自由様式　必須事項	107
GS-07	〃　接種原木	〃	108
GS-08	〃　増収材	〃	109
GS-09	〃　きのこ出荷用包装資材	〃	110
GS-10	収穫・出荷記録帳	自由様式　必須事項	111
GS-11	集荷・出荷記録帳	〃	112
GS-06～11を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	114,115
GS-12	ほだ木管理（浸水）記録帳	自由様式　推薦事項	113
GS-12を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	116
GS-13(申請書添付書類 様式 17)	**接種原木内容証明と内容調査への同意書**	**指定様式　必須事項**	142
GKS-01	改善措置記録帳	自由様式　必須事項	140
GKS-01を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	141

チェック及び記帳において、使用する様式は次のような組み合わせがあります。

① 全て単位シートで記帳する。

指定様式　必須事項 GS-01,02,03,04,05,13

自由様式　必須事項 GS-06,07,08,09,10,11,GKS-01

自由様式　推薦事項 GS-12

② 自由様式の記録帳を大学ノートなどに様式をつくり記帳する。

指定様式必須事項については、①と同様に単位シートで記録する。

指定様式　必須事項 GS-01,02,03,04,05,13

自由様式　必須事項 GS-06～11及びGKS-01の記録を大学ノートなどに様式を作り記録する。（例P-114,115,141）

自由様式　推薦事項 GS-12の記録を同様に様式を作り記録する。（例P-116）

２、菌床栽培

様式№.	チェックシート及び記録帳名	摘　　要	掲載頁
KS-01	**Ａ　材料・資材管理チェックシート**	**指定様式　必須事項**	117
KS-02	**Ｂ　菌床仕込み・清浄室衛生管理チェックシート**	**〃**	118
KS-03	**Ｃ　培養・収穫チェックシート**	**〃**	119
KS-04	**Ｄ　収穫・出荷チェックシート**	**〃**	120
KS-05	**Ｅ　集荷・出荷チェックシート**	**〃**	121
KS-06	**Ｆ　生産環境チェックシート**	**〃**	122
KS-07	農薬使用記録	〃	123
KS-08	材料・資材管理記録帳　　基材	自由様式　必須事項	124
KS-09	〃　　栄養材	〃	125
KS-10	〃　　添加材	〃	126
KS-11	〃　　菌床培養用容器	〃	127
KS-12	〃　　菌床	〃	128
KS-13	〃　　きのこ出荷用包装資材	〃	129
KS-14	収穫・出荷記録帳	自由様式　必須事項	130
KS-15	集荷・出荷記録帳	〃	131
KS-08～13を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	135,136
KS-14,15を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	138
KS-16	材料・資材使用記録帳	自由様式　推薦事項	132
KS-17	ハウス管理表・培養記録帳	〃	133
KS-18	ハウス別収穫記録帳	〃	134
KS-16～18大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	137,139
KS-19(申請書添付書類 様式 18)	**菌床内容証明と内容調査への同意書**	**指定様式　必須事項**	143
GKS-01	改善措置記録帳	自由様式　必須事項	140
GKS-01を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例		〃	141

チェック及び記帳において、使用する様式は次のような組み合わせがあります。

① 全て単位シートで記帳する。

指定様式　必須事項 KS-01,02,03,04,05,06,07,19

自由様式　必須事項 KS-08,09,10,11,12,13,14,15,GKS-01

自由様式　推薦事項 KS-16,17,18

② 自由様式の記録帳を大学ノートなどに様式をつくり記帳する。

指定様式必須事項については、①と同様に単位シートで記録する。

指定様式　必須事項 KS-01,02,03,04,05,06,07,19

自由様式　必須事項 KS-08～15及びGKS-01の記録を大学ノートなどに様式を作り記録する。(例P-135,136,138,141)

自由様式　推薦事項 KS-16～18の記録を同様に様式を作り記録する。(例P-137,139)

＜発生管理チェックシート＞　GS-01

原木モデル　A

点検日　　年　　月　　日

点検者

発生操作　　《重要管理点：発生用の水》

① 浸水槽管理記録

給水日	水温	気温	記入時刻	使用日数
				更新目安：水温10℃以下14日以内、20℃以上3日以内

	Yes	No	
②			浸水用の水に、昆虫の繁殖の痕跡はない。
③			浸水槽に有機物・泥等は溜まっていない。

《一般管理点》

	Yes	No	
④			発生ハウス内は清潔にしている（ごみや不要なほだ木などは放置されていない）。
⑤			発生ハウス内にダニ、昆虫の繁殖の痕跡がない。

その他　特記事項

＜収穫・出荷チェックシート＞　GS-02

原木モデル B

点検日　　年　　月　　日

点検者

収穫・出荷　　《重要管理点：収穫・包装・選別作業者》

	Yes	No	
①			作業者は作業前に石鹸で手指を洗った。手指の傷は適切に処理した。
②			作業者の服装は清潔である。帽子・手袋を着用している。
③			作業中に飲食や喫煙はしていない。
④			異物、虫の入ったきのこや腐敗したきのこはきちんと区別した。

《一般管理点》

	Yes	No	
⑤			収穫量、収穫日、処分量、保管量、出荷量などはきちんと記録した。
⑥			収穫用器具や用具は使用後洗浄した。破損や汚れはない。
⑦			＊ 選別・包装室はきちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑧			＊ 選別包装用器具や機械等は、使用後洗浄・清掃した。
⑨			保管室、出荷室等は、きちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑩			保管庫の温度を確認した。（記録した。）→ ℃

＊：収穫後、選別・包装等を行わずそのままパックセンターに持ち込む者はチェック・記入不要。

その他　特記事項

＜集荷・出荷チェックシート＞

GS-03

原木モデル C

点検日　　年　　月　　日

点検者

集荷・出荷

《重要管理点：選別・包装作業者》

	Yes	No	
①			作業者は作業前に石鹸で手指を洗った。手指の傷は適切に処理した。
②			作業者の服装は清潔である。帽子・手袋を着用している。
③			作業中に飲食や喫煙はしていない。
④			異物、虫の入ったきのこや腐敗したきのこはきちんと区別した。

《一般管理点》

	Yes	No	
⑤			収穫量（生産者別）、収穫日、処分量、保管量、出荷量等はきちんと記録した。
⑥			選別・包装室はきちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑦			選別包装用器具や機械等は、使用後洗浄・清掃した。
⑧			保管室、出荷室等は、きちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑨			保管庫の温度を確認した。（記録した。）→ ℃

その他　特記事項

＜生産環境チェックシート＞　GS-04

原木モデル　D

点検日　　年　　月　　日

月に1回程度は点検しましょう

点検者

生産環境

	Yes	No	
①			使用している水の原水・水源地の環境に異常はない。
②			ほだ場設定の際、農薬使用履歴を確認し適切なところを選んだ。
③			周辺（50m程度）の農耕地等で農薬は使用されていない。
④			廃棄ほだ木の置き場所は、きちんと整理されている。
⑤			敷地内あるいは周辺にハエ等が大量に発生する場所はない。
⑥			家畜の糞尿、トイレの汚水が敷地内や周囲に流れ出していない。
⑦			きのこ用農薬以外の農薬の保管はきちんと分別保管がされており、在庫量はきちんと把握されている。

その他　特記事項

指定様式　必須事項　**農薬使用記録（原木栽培）**　**GS-05**

農薬の種類別にシートを作成する　　生しいたけ原木栽培　　モデル

受入（購入）

農薬名	登録№.	購入先
受入日	有効期限	数量

使用記録

使用日	使用量（g）	在庫量	使用濃度	調製液量（ℓ）	対象ほだ木			発生操作予定	記入者
					接種年	品種	散布回数		

許可されている農薬：ベノミル水和材、フェニトロチオン乳剤、ＢＴ水和材

自由様式・**必須事項**

材料・資材管理記録帳

GS-06

原　木

生しいたけ原木栽培　モデル

	受入日	業者名	入荷量	産地	産地確認方法・書類	備　考
記入例	2006.2.1	○○森林組合	1000本	群馬県	業者に確認	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						

特記事項

自伐・玉切りの場合玉切り～接種の間の適当な日を受入日として記入し自伐である旨明記する。

自由様式・**必須事項**

材料・資材管理記録帳

GS-07

接種原木(ほだ木も含む)

生しいたけ原木栽培　モデル

	受入日	業者名	入荷量	品種名	原木の産地	農薬使用の有無
記入例	2006.2.1	○○森林組合	1000本	○○	群馬県	業者からの証明書 接種原木内容証明書
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						

特記事項

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

増収材

GS-08

生しいたけ原木栽培　　モデル

品名：	成分規格	
主成分 上位３成分		

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備考
記入例 ○○森林組合	2006.2.1	20kg	2006.2.1	15kg	5kg	

特記事項

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

きのこ出荷用包装資材

GS-09

生しいたけ原木栽培　モデル

品名：		材質	
規格 （確認手段）			

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
記入例 JA○○	2006.2.1	5000枚	2006.2.1	500枚	4500枚	

特記事項

自由様式　**必須事項**　　**GS-10**

年　　月

収穫・出荷記録帳

生しいたけ原木栽培　　モデル

収穫日	収穫量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）
3.1	50	65	3.2	70	3.2	50	3.1	5	0	500	60	70

自由様式　**必須事項**　　**GS-11**

年　　月

集荷・出荷記録帳

生しいたけ原木栽培　　モデル

集荷日	集荷量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）
3.1	500	1700	3.2	650	3.2	70	3.1	15	0	1500	700	70

自由様式　推薦事項

GS-12

年　　月

ほだ木管理（浸水）記録帳

生しいたけ原木栽培　　モデル

浸水日	ほだ木				水を更新した日	増収剤使用の有無	水の汚れ及び昆虫等の繁殖	備考
	品種	植菌年	浸水回数	本数				

原木栽培での材料･資材管理記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

生しいたけ原木栽培　　モデル

自由様式　**必須事項**　　材料・資材管理記録帳

入荷日	原木			接種原木（ほだ木も含む）				
	納入業者	本数	産地	納入業者	品種	数量	原木産地	農薬の使用の有無
2月2日	××林産	1000　本	群馬県	○○産業	A	2000　本	群馬県	有　使用状況確認書入手
計		1000　本				2000　本		

＊ 原木は、産地を確認し、記録を残します。（業者の産地証明書等）自分で伐採・玉切りを行う場合、玉切り～接種の間の適当な日を入荷日として記入する。

＊ 接種原木は、使用されている原木及びほだ化過程での農薬使用の有無などを確認し記録します。

自由様式　**必須事項**　　増収材　　品名ごとに作成

品名：				成分規格：		
主成分上位３成分：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	100kg	2月2日	20kg	80kg	

自由様式　**必須事項**　　きのこ出荷用包装用資材　　品名ごとに作成

品名：				材質：		
規格（確認方法）：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	5000枚	2月2日	500枚	4500枚	

原木栽培での収穫・出荷等の記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

自由様式　**必須事項**

2006年　　3月　　収穫・出荷記録　　生しいたけ原木栽培　　モデル

収穫日	収穫量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）
3.1	150	200	3.2	100	3.2	20	3.1	1	0	150	50	40
３月計	150	200	3.2	100	3.2	20	3.1	1	0	150	50	40

自由様式　**必須事項**

2006年　　3月　　集荷・出荷記録　　生しいたけ原木栽培　　モデル

集荷日	集荷量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）
3.1	1500	500	3.2	200	3.2	50	3.1	1	0	500	60	70
３月計	1500	500	3.2	200	3.2	50	3.1	1	0	500	60	70

原木栽培ほだ木管理（浸水）記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

自由様式　推薦事項

年　　月　　ほだ木管理（浸水）記録　　生しいたけ原木栽培　　モデル

浸水日	ほだ木				水の更新日	増収材使用の有無	水の汚れ及び昆虫等の繁殖	備考
	品種	植菌年	浸水回数	本数				
3月1日	○○	2005	2	200	2月25日	なし	なし	

＜材料・資材管理チェックシート＞　KS-01

菌床モデル　A

月に1～4回は点検しましょう

点検日　　年　　月　　日

点検者

	Yes	No	
①			材料、資材の必要な各証明書はそろっている。
②			管理記録帳の記入はきちんとされている。
③			材料、資材別にきちんと整理整頓されている。
④			搬入日、在庫量などは記録帳とあっている。
⑤			ダニ、昆虫、小動物の侵入の痕跡はない。
⑥			穀類などの栄養材にカビの発生しているようなものはない。
⑦ Op			きのこ用農薬はきちんと取締法に従って保管されている。
⑧ Op			農薬・肥料など、きのこ用以外の資材はきちんと区別されている。

Op：きのこ用農薬を使用する場合は、別紙農薬使用記録に記入する。

Op：きのこ用以外の農薬、肥料が一緒においてあるような場合のチェック項目。

その他　特記事項

＜菌床仕込み・清浄室衛生管理チェックシート＞　KS-02

菌床モデル B

接種作業の実施日　年　月　日

記入者

接種前日のチェック（菌床仕込み管理チェックシート）

《重要管理点：農薬の使用》

きのこ用農薬を使用した場合　□ 農薬使用記録への記入

《一般管理点》

材料の状態　□ 材料にカビ、異物、変性はなかったか

清浄室衛生管理チェックシート

《一般管理点》

放冷室

着衣の衛生管理　□ 着衣は、殺菌灯照射されていたか（無塵衣・白衣）

室内の状態　□ 整理整頓。

接種室

1、接種前準備

着衣の衛生管理　□ 着衣は、殺菌灯照射されていたか（無塵衣・白衣）

室内の状態　□ 接種室の殺菌灯は点灯されていたか

手指の洗浄　□ 石鹸で洗ったか

2、接種作業中

手指の消毒　□ 70%エタノール

□ 二酸化塩素

3、接種終了後

コンベアーライン清掃　□ 塩化ベンザルコニウム
□ 70%エタノール

クリーンベンチ清掃　□ 塩化ベンザルコニウム
□ 70%エタノール

接種室全室　□ 清掃（塩化ベンザルコニウム液のモップで掃除）

□ 備品等の整理整頓

殺菌灯　□ 点灯確認

接種数確認 床	その他　特記事項

＜培養・収穫チェックシート＞　KS-03

菌床モデル　C

点検日　　年　　月　　日

点検者

培養、発生操作　　《重要管理点：発生用の水》

① 浸水槽管理記録

給水日	水温	気温	記入時刻	使用日数
				更新目安：水温10℃以下14日以内、20℃以上3日以内

	Yes	No	
②			浸水用の水に昆虫の繁殖の痕跡はない。

《一般管理点》

	Yes	No	
③			床、棚等にごみや腐敗菌床は、放置されていない。
④			ハウス（培養室）内にダニ、昆虫の繁殖の痕跡はない。
⑤			菌床の中に虫の侵入はない。
⑥			床、棚、培養コンテナ等にカビ、汚れのこびり付きはない。

収穫　　《重要管理点：収穫作業者》

	Yes	No	
⑦			作業者は作業前に石鹸で手指を洗った。手指の傷は適切に処理した。
⑧			作業者の服装は清潔である。帽子・手袋を着用している。
⑨			作業中に飲食や喫煙はしていない。
⑩			異物、虫の入ったきのこや腐敗したきのこはきちんと区別した。

《一般管理点》

	Yes	No	
⑪			収穫量・収穫日・処分量などはきちんと記録した。
⑫			収穫用器具や用具は使用後には洗浄した。破損や汚れはない。

その他　特記事項

＜収穫・出荷チェックシート＞　KS-04

菌床モデル　D

点検日　　年　　月　　日

点検者

収穫・出荷　　《重要管理点：選別・包装作業者》

	Yes	No	
①			作業者は作業前に石鹸で手指を洗った。手指の傷は適切に処理した。
②			作業者の服装は清潔である。帽子・手袋を着用している。
③			作業中に飲食や喫煙はしていない。
④			異物、虫の入ったきのこや腐敗したきのこはきちんと区別した。

《一般管理点》

	Yes	No	
⑤			選別・包装室はきちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑥			選別包装用器具や機械等は、使用後洗浄・清掃した。
⑦			保管室、出荷室等は、きちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑧			保管室の温度は確認した。（記録した。）→ ℃
⑨			収穫量、収穫日、処分量、保管量、出荷量などはきちんと記録した。

その他　特記事項

＜集荷・出荷チェックシート＞　KS-05

菌床モデル E

点検日　　年　　月　　日

点検者

集荷・出荷　　《重要管理点：選別・包装作業者》

	Yes	No	
①			作業者は作業前に石鹸で手指を洗った。手指の傷は適切に処理した。
②			作業者の服装は清潔である。帽子・手袋を着用している。
③			作業中に飲食や喫煙はしていない。
④			異物、虫の入ったきのこや腐敗したきのこは区別した。

《一般管理点》

	Yes	No	
⑤			選別・包装室はきちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑥			選別包装用器具や機械等は、使用後洗浄・清掃した。
⑦			保管室、出荷室等は、きちんと整理整頓、清掃がされている。昆虫・小動物の繁殖や棲息はない。
⑧			保管室の温度は確認した。（記録した。）→ ℃
⑨			生産者別集荷量、集荷日、処分量、保管量、出荷量などはきちんと記録した。

その他　特記事項

＜生産環境チェックシート＞　KS-06

菌床モデル　F　　点検日　　年　　月　　日

月に1回程度は点検しましょう　　点検者

	Yes	No	
①			使用している水の原水・水源地の環境に異常はない。
②			仕込み室は整理、整頓、清掃がされている。
③			廃棄菌床の置き場所はきちんと隔離されている。
④			敷地内あるいは周辺にハエ等が大量に発生する場所はない。
⑤			家畜の糞尿、トイレの汚水が敷地内や周囲に流れ出していない。
⑥			周辺（50m程度）の農耕地等で農薬は使用されていない。

その他　特記事項

指定様式　必須事項

農薬使用記録（菌床栽培）

KS-07

受入（購入）　　農薬の種類別にシートを作成する　　生しいたけ菌床栽培　モデル

農薬名	登録№.	購入先
受入日	有効期限	数量

使用記録

使用日	使用量（g）	在庫量（g）	培地重量（ミキサー）	製造菌床重量/個	菌床出来高（個数）	備考	記入者

調製培地重量（ミキサー）　：　農薬を添加して調製した培地の総重量（ミキサー単位）

許可されている農薬　　：　ベノミル水和材

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

基　材（おが粉チップ等）

KS-08

生しいたけ菌床栽培　モデル

品名：	原木産地	
産地確認方法等		

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備考
記入例 ○○森林組合	2006.2.1	20㎥	2006.2.1	3㎥	17㎥	

特記事項

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

栄養材

KS-09

生しいたけ菌床栽培　モデル

品名：	原産国 (確認方法)	
配合栄養材 主要成分		

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備考
記入例 JA〇〇	2006.2.1	500kg	2006.2.1	50kg	450kg	
特記事項						

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

添加材

KS-10

生しいたけ菌床栽培　モデル

品名：	成分規格 (確認方法)	
主要成分		

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備考
記入例 ○○商店	2006.2.1	500kg	2006.2.1	50kg	450kg	

特記事項	＊区分 A： 食品添加物 B： 食品由来のもの C： 有機JAS天然無機物

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

菌床培養用容器

KS-11

生しいたけ菌床栽培　モデル

品名：	材質	
規格 （確認方法）		

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備考
記入例 〇〇商店	2006.2.1	5000枚	2006.2.1	500枚	4500枚	
特記事項						

自由様式・**必須事項**

材料・資材管理記録帳

KS-12

菌　床

生しいたけ菌床栽培　モデル

	受入日	品種名	入荷量	業者名	菌床規格	品質の確認方法と書類
記入例	2006.2.1	富富	500個	○○菌床センター	2.5kg	業者からの証明書（菌床内容証明書）
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						

特記事項

自由様式・**必須事項**

品名ごとに作成

材料・資材管理記録帳

きのこ出荷用包装資材

KS-13

生しいたけ菌床栽培　モデル

品名：	材質	
規格 （確認方法）		

業者名	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備考
記入例 〇〇商店	2006.2.1	5000枚	2006.2.1	500枚	4500枚	
特記事項						

自由様式　**必須事項**　　**KS-14**

年　　月

収穫・出荷記録帳

生しいたけ菌床栽培　　モデル

収穫日	収穫量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）

自由様式　必須事項　　KS-15

年　　月

集荷・出荷記録帳

生しいたけ菌床栽培　　モデル

集荷日	集荷量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）

自由様式　推薦事項

KS-16

材料・資材使用記録帳

生しいたけ菌床栽培　モデル

材料・資材 ＼ 使用日			3/1															合計
基材 (kg) (m³)	1	おが粉	286															
	2	チップ	286															
	3																	
栄養材 (kg)	1	フスマ	112															
	2																	
	3																	
添加材 (kg)	1	炭酸Ca	10															
	2																	
	3																	
培養袋 (枚)	1	バイオポット　2.5	500															
	2																	
	3																	
きのこ出荷用包装資材 (枚)	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	

自由様式　推薦事項

KS-17

ハウス管理表・培養管理記録帳

生しいたけ菌床栽培　モデル

ハウスNo.	品種	接種日	除袋日	初回発生	浸水日						廃棄予定	状態	ハウス内設定温度		散水時間	備考
					1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目			午前	午後		
A-1	KV-１	3/1	7/24	7/31	9/7						2/24	採取	20	18	20分×1	浸水予定

自由様式　推薦事項

KS-18

ハウス別収穫記録帳

生しいたけ菌床栽培　　モデル

単位:kg

収穫日 / ハウスNo	3/1									
A－1	50									
A－2	30									
B－1	20									
B－2										
C－1										
合計	100									

菌床栽培での自由様式の記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

菌床栽培では、菌床仕込みからの生産の場合と、既に接種あるいは培養されている菌床を購入して行う生産などがあります。実情に応じて作成し記入して下さい。

材料･資材管理記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

１、菌床仕込み～生産の場合

材料・資材管理記録　　生しいたけ菌床栽培　　モデル

自由様式　**必須事項**　　基材（おが粉、チップ等）　　**品名ごとに作成**

品名：				原木産地：		
産地確認方法等：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	50㎥	2月2日	3㎥	47㎥	

＊ おが粉は、おが原木の産地を確認し、記録を残します。（業者の産地証明書等）

自由様式　**必須事項**　　栄養材　　**品名ごとに作成**

品名：				原産国（確認方法）：		
配合栄養材主要成分：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	500kg	2月2日	20kg	480kg	

＊ 栄養材は、食品あるいは食品由来のものであることを確認し記録します。飼料用のものを使用する場合は産地を確認し記録します。（納入業者の証明書等）

自由様式　**必須事項**　　添加材　　**品名ごとに作成**

品名：				成分規格（確認方法）：		
配合栄養材主要成分：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	100kg	2月2日	5kg	95kg	

＊ 添加材は、食品添加物あるいは有機農産物ＪＡＳの別表1および３に記載のものであることの確認をし記録します。

＊ 食品包装に使われるもの、あるいは食品包装用包材に使われる素材であることを確認し記録します。

生しいたけ菌床栽培　　モデル

自由様式　**必須事項**　　菌床培養用容器　　**品名ごとに作成**

品名：					材質：	
規格（確認方法）：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	5000枚	2月2日	500枚	4500枚	

＊ 食品包装に使われるもの、あるいは食品包装用包材に使われる素材であることを確認し記録します。

自由様式　**必須事項**　　きのこ出荷用包装資材（トレー、ラップ等）　　**品名ごとに作成**

品名：					材質：	
規格（確認方法）：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	5000枚	2月2日	500枚	4500枚	

＊ 食品包装に使われるもの、あるいは食品包装用包材に使われる素材であることを確認し記録します。

２、購入菌床による生産の場合

生しいたけ菌床栽培　　モデル

自由様式　**必須事項**　　菌床

納入業者	受入日	入荷量	品種名	菌床規格	品質確認方法	備　考
記入例　○○産業	2月2日	5000枚	2月2日	500枚	業者証明書	

＊ 菌床に使用されている原材料及び製造過程での農薬使用の有無などを確認し記録します。

自由様式　**必須事項**　　きのこ出荷用包装資材（トレー、ラップ等）　　**品名ごとに作成**

品名：					材質：	
規格（確認方法）：						
納入業者	受入日	入荷量	使用日	使用量	在庫量	備　考
○○産業	2月2日	5000枚	2月2日	500枚	4500枚	

＊ 食品包装に使われるもの、あるいは食品包装用包材に使われる素材であることを確認し記録します。

材料･資材使用記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

１、菌床仕込み～生産の場合

自由様式　推薦事項　　材料・資材使用記録　　生しいたけ菌床栽培　モデル

３月	基材			栄養材		添加材	種菌		
	おが粉	おが粉	チップ	米糠	フスマ	炭酸カルシウム	品種	数量	
使用日	○○木材	××林産	△△林業	××米店	△△製粉	××商店	△△産業		
3月1日	1.5　㎥		1.5　㎥	50　kg	50　kg	0.5　kg	○○	25本	
月　計	1.5　㎥		1.5　㎥	50　kg	50　kg	0.5　kg		25本	

自由様式　推薦事項　　材料・資材使用記録（包装用資材）　　生しいたけ菌床栽培　モデル

３月	菌床培養袋			きのこ出荷用包装資材					
	2.5K	1.3K		トレイＡ	トレイＢ				
使用日	ＪＡ○○	××商店		ＪＡ○○	△△産業				
3.1	500　枚			200　枚	300　枚				
月計	500　枚			200　枚	300　枚				

２、購入菌床による生産の場合

自由様式　推薦事項　　材料・資材使用記録　　生しいたけ菌床栽培　モデル

月	きのこ出荷用包装資材								
	トレイＡ	トレイＢ							
使用日	ＪＡ○○	△△産業							
3.1	200　枚	300　枚							
月計	200　枚	300　枚							

菌床栽培での収穫・出荷等の記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

自由様式　**必須事項**

2006年　　3月　　収穫・出荷記録　　生しいたけ菌床栽培　　モデル

収穫日	収穫量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）
3.1	150	200	3.2	100	3.2	20	3.1	1	0	150	50	40
３月計	150	200	3.2	100	3.2	20	3.1	1	0	150	50	40

自由様式　**必須事項**

2006年　　3月　　集荷・出荷記録　　生しいたけ菌床栽培　　モデル

集荷日	集荷量（kg）	選別・包装						廃棄（kg）	未処理（kg）	出荷		
		トレイ（個）	出荷予定日	袋（個）	出荷予定日	バラ（kg）	出荷予定日			トレイ（個）	袋（個）	バラ（kg）
3.1	1500	500	3.2	200	3.2	50	3.1	1	0	500	60	70
３月計	1500	500	3.2	200	3.2	50	3.1	1	0	500	60	70

菌床栽培でのハウス管理表･培養管理記録、ハウス別収穫記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

自由様式　推薦事項

ハウス管理表･培養管理記録

生しいたけ菌床栽培　モデル

ハウスNo.	品種	接種日	除袋日	初回発生	浸水日						廃棄予定	状態	ハウス内設定温度		散水時間	備考
					1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目			午前	午後		
A-1	KV-１	3/1	7/24	7/31	9/7						2/24	採取	20	18	20分×1	浸水予定

自由様式　推薦事項

単位:kg

ハウス別収穫記録帳

生しいたけ菌床栽培　モデル

収穫日 / ハウスNo.	3/1														計
Ａ－１	50														
Ａ－２	30														
Ｂ－１	20														
Ｂ－２															
Ｃ－１															
合計	100														

自由様式・**必須事項**

改善措置記録帳

GKS-01

モデル

指摘内容（問題点）			改善措置		検証		担当者
指摘日	場所(工程)	内　　容	措置日	措置内容	検証日	結果	
7月16日	浸水槽	ハエの発生	7月16日	水の更新 浸水槽側壁及び底のブラッシング	7月22日	ハエの存在なし。	○△

改善措置記録を大学ノートなどを用いて記帳する場合の様式例

自由様式・必須事項

改善措置記録帳

モデル

指摘内容（問題点）			改善措置		検証		担当者
指摘日	場所(工程)	内　　容	措置日	措置内容	検証日	結果	
7月16日	浸水槽	ハエの発生	7月16日	水の更新 浸水槽側壁及び底のブラッシング	7月22日	ハエの存在なし。	○△

GS-13
（申請書添付書類
様式 17）

接種原木内容証明と内容調査への同意書

ホダ木販売業者が記入

（　　月　　日）出荷の（　　）について、その内容が以下の通りであることを証明いたします。

原木産地	原木は国産で産地（県）は以下の通りです。		

*産地不明の場合、重金属の分析結果を添付します。

ほだ化での散水（使用した水に○）	**水道水**			
	河川水　（水道水の取水されている河川で取水口より上流域の水）			
	沢水　（水源環境が安定していて農薬・化学物質等の流入は通常起こりえない沢水）			
	地下水　（重金属の分析済み（分析日　　年　　月　　日）下欄に分析値記入）			
地下水の場合	鉛（　　mg/ℓ）	水銀（　　mg/ℓ）	カドミウム（　　mg/ℓ）	ヒ素（　　mg/ℓ）

きのこ用農薬	（使用の場合記入）	使用した農薬名	
	農薬取締法を遵守したことを認めます。　印		

伏せこみ環境	飛散・残留農薬を避けるために、以下の対策を講じました。　印
	はい　いいえ　　**ほだ場では、除草剤を使用していない。**
	はい　いいえ　　**ほだ場は農耕地から50m以上離れている。**
	はい　いいえ　　**ほだ場・原木を遮蔽ネットで覆う等の処置をした。**
	その他（具体的に）

上記記載内容について、（財）日本きのこ研究所の求めに応じて、必要書類の提出や調査することに同意いたします。

以上、相違ありません。　　平成　　年　　月　　日

代表者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

KS-19
（申請書添付書類
様式 18）

菌床内容証明と内容調査への同意書

菌床販売業者が記入

（　　月　　日）出荷の（　　）について、その内容が以下の通りであることを証明いたします。

基材	原料の原木は国産で産地（県）は以下の通りです。		
基材名			
原木産地			

*産地不明の場合、重金属の分析結果を添付します。

栄養材 米ぬか・ふすまなど	原料が外国産の場合は、産地（原産国）を確認できる書類を有しており、求めに応じて提出できます。

添加材 硫酸カルシウムなど	各原料について、規格が①食品または食品由来物②食品添加物③有機農産物JAS別表1,3記載品のいずれかであることを確認しています。

農薬	使用した農薬名	
（使用の場合記入）	農薬取締法を遵守したことを認めます。　印	

仕込み水	（水道水・地下水）を使用しました（地下水は重金属分析済みです）。			
地下水の場合	鉛（　　mg/ℓ）	水銀（　　mg/ℓ）	カドミウム（　　mg/ℓ）	ヒ素（　　mg/ℓ）

分析日　平成　　年　　月　　日

培養袋	材質（　　）

衛生管理	「安心確保のためのきのこ生産標準」の衛生管理標準に従って製造された菌床であることを証明します。　印

上記記載内容について、（財）日本きのこ研究所の求めに応じて、必要書類の提出や調査することに同意いたします。

以上、相違ありません。　　平成　　年　　月　　日

代表者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印